

俳句

のどけしや亀の伸びする池の面  
れんげ野はやさしき女つねにあり

うたた猫  
寺本 久夫



川柳

負けず嫌いうオーキングでも抜き返す

寺本 久夫

初めての川柳一句に四苦八苦

佐藤 京子



成るほどと話上手に嵌まり込む

森 廣子

短歌

長生きしてねとぼっと妻がいう  
膚やわらかき初孫抱きつ

竹山 通明



雪の里軒に吊されわら豆腐  
凍る間もなく朝の味噌汁

遠山 良子